

年 月 日

普通徴収切替理由書（兼 仕切紙）

呉市長 宛

指定番号	
事業所名	

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は次のとおりです。

普通徴収切替理由	記号	略号	人数
退職者・5月末日までに退職予定の方 (休職者を含む。)	A	退職等	人
給与の毎月支給額が少なく、特別徴収しきれない方	B	少額	人
給与が毎月は支給されない方（不定期支給）	C	不定期	人
他の事業主から特別徴収されている方（乙欄該当者）	D	乙欄	人
普通徴収対象者 合計人数			人



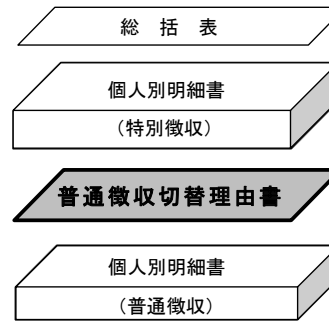
該当がある場合は、個人別明細書の摘要欄に、上記A～Dの記号と略号を必ず記入してください。（右記留意事項2参照）

< 留意事項 >

- この理由書は、左記理由の該当者がいる場合に、給与支払報告書と併せて提出してください。なお、申出の内容については、さらに詳しい事情をお聞きする場合があります。
- 普通徴収とする場合は、給与支払報告書の個人別明細書の摘要欄に必ず左記記号と略号（A退職等、B少額、C不定期、D乙欄）を記入してください。
- e L T A Xで提出する場合も、上記2と同様に入力し、「普通徴収」欄にチェックしてください。（当理由書の提出は不要です。）
- 原則、「特別徴収」ですが、「理由書の提出」及び「摘要欄への記号・略号記入」の2つの要件（e L T A Xの場合は、「摘要欄への記号・略号記入」の要件）を満たしたもののみ普通徴収とします。

きりとり線

提出時のつづり方



※「普通徴収切替理由書」の普通徴収合計人数と普通徴収に該当する個人別明細書の件数が一致することを、必ず確認してください。

個人別明細書 抜粋

控除対象 配偶者	控除対象 老人	配偶者特別 控除の額	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)				
			特定 1人 控除	老人 1人 控除	その他 1人 控除	その他 1人 控除	
円	円	円	円	円	円	円	
社会保険料等の金額		円	生命保険料の控除額		円	地震保険料の控除額	円

(摘要)

A退職等～D乙欄

該当する記号と略号を必ず記入してください。

※ 記号「A」の退職者と記号「D」の乙欄該当者の場合は、個人別明細書の該当箇所に記載があれば、摘要欄への普通徴収該当理由に係る記号の記入を省略することができます。